

## 【第2回横浜市技能文化会館指定管理者選定評価委員会 議事録】

日 時 平成27年9月7日（月）13:30～17:00

場 所 横浜市技能文化会館5階 特別会議室

出席者 小泉委員、菅野委員、武田委員、藤野委員長（五十音順）

欠席者 原委員

傍聴者 4名

### 【第一部】

#### 1 定足数確認

委員5名中4名の出席で「横浜市技能文化会館指定管理者選定評価委員会運営要綱」第7条第3項に定める人数を満たし、委員会が有効に成立していることを確認。

#### 2 会議公開・非公開の決定

公正かつ円滑な議事の進行と委員の実質的な議論を確保するために、非公開で行うことを決定した。（傍聴者は退席）

#### 3 公募にかかる申請状況

（事務局説明）

- ・応募団体は2団体。
- ・提案後に辞退した団体は無く、2団体の審査を実施。

#### 4 応募団体の資格審査

（事務局説明）

- ・公募要項に定める「欠格事項」について、該当する応募団体はないことを確認。

#### 5 審査の進行方法

（事務局説明）

- ・面接審査の流れについて説明。
- ・審査の順番は、事務局への提案資料の受付順。

#### 6 採点の概要

（事務局説明）

- ・採点表の記載方法について説明を行った。
- ・財務状況等について、委員からの発言があった。
- ・採点結果の公表方法について説明を行った。

## 【第二部】

### 1 面接審査

審査は、各応募団体にプレゼンテーション（15分）及び委員による質疑（20分）で行った。

審査の順番は応募順に以下のとおり。

- (1) 株式会社ネオキャリア
- (2) 株式会社キャリアライズ

## 【第三部】

### 1 採点結果

応募者の提出書類及び面接審査に基づき、評価項目に従い、各委員が採点を行った。

#### (1) 採点結果（審査順）

ア 株式会社ネオキャリア 235点

イ 株式会社キャリアライズ 362点

#### (2) 講評

指定候補者の提案は、現在の指定管理者としての実績に加え、新たな提案についても、具体的に実現性があるという評価でした。

次点候補者の提案は、新しい事業への意欲は感じられるものの、提案内容に抽象的な面があり、また積極性に欠けるところがあるという評価でした。

#### ア 株式会社ネオキャリア

技能文化会館の利用率や利用料金収入の向上に明確な目標を掲げるなど、意欲的な部分も見られましたが、会館に対する理解が不足しているためか、全体的に踏み込み不足で、提案書の作成にあたって工夫が必要でした。

#### イ 株式会社キャリアライズ

現在の指定管理者として、技能文化会館への理解度が深く、施設の特性等を踏まえた、積極的で新しい事業が提案されていました。会社の財務状況や現行の運営実績も良好で、高く評価できるものでした。

#### (3) 報告

横浜市技能文化会館の指定候補者として株式会社キャリアライズを、次点候補者として株式会社ネオキャリアを横浜市長へ報告することとした。